九州建設情報社

福岡県内の１０月生コン出荷量（福岡県生コン工業組合）

８年度累計、対前年度７．７％増の約１６６万ｍ３

福岡県生コンクリート工業組合がまとめた８年度月別・地区別出荷実績によると、１０月度は福岡県全体で前年同月比５．６％増の２６万８，５０１ｍ３。８年度累計（８年４月－１０月）では前年度比７．７％増の１６６万３，８８６ｍ３となった。

１０月度の地区別では、「北九州地区」は前年度比０．３％増の６万２，２５８ｍ３、「飯塚地区」同５．１％減の１万１，５９８ｍ３、「田川地区」同１１％増の７，５５９ｍ３、「福岡地区」同３％増の１３万３，８９６ｍ３、「両筑地区」同１３．３％減の１万２，１７５ｍ３、「筑後地区」同４０．５％増の４万１，０１５ｍ３で、北九州地区、田川地区、福岡地区、筑後地区が順調に推移している。

８年度累計でみると、「北九州地区」は前年度比５．７％増の３８万６，１３９ｍ３、「飯塚地区」同３．８％減の６万９，２２３ｍ３、「田川地区」同１．１％減の４万２，２３３ｍ３、「福岡地区」同１２．８％増の８７万５，８３５ｍ３、「両筑地区」同１７．２％減の７万９，２１５ｍ３、「筑後地区」同９．１％増の２１万１，２４１ｍ３で、北九州地区、福岡地区、筑後地区が順調に伸びている。

官・民別の１０月度は「官公需」が前年同月比１９．９％増の５万３，５５６ｍ３（構成比２０％）、「民需」が同２．５％増の２１万４，９４５ｍ３（同８０％）。８年度累計では「官公需」が前年比０．３％減の２９万５，０００ｍ３（同１８％）、「民需」が同９．５％増の１３６万８，８８６ｍ３（同８２％）となっている。